東北大学　金属材料研究所　計算材料学センター

民間機関等利用サービス　課題申込書

提出日：　　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請区分 | * 新規　　　　　□　変更
 |
| 課題名 |  |
| 課題責任者 | 企業名 | 印\* |
| フリガナ氏　　名 | 印 | 部署名 |  | 職位 |  |
| 連 絡 先 | 住　所：〒E-mail： | TELFAX |

＊企業名欄の押印は社判、法人代表者印、事業部長等の印

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡責任者 | フリガナ氏　　名 |  | 部署名 |  | 職位 |  |
| 連 絡 先 | 住　所：〒E-mail： | TELFAX |

* 連絡責任者には、課題申し込みについての問い合わせに応じられる実務担当者を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 利用期間 | 　　年　　月　　日　　　～　 年３月３１日 |
| 申込利用者数 | 　　　　　　　　　（　　　　）名 | ×　　　　　６万円 |
| 申込計算時間 | ３０００ポイント　×　（　　　　）単位 | ×　　　　５０万円 |
| 負担金合計 | （　　　　　）万円 |

* 本様式の変更はできません。
* 補足資料を付加することは可能ですが、Ａ４で１ページを上限としてください。
* 本申込でご記入いただいた個人情報につきましては、課題審査とシステム利用の目的にのみ利用いたします。

以下は計算材料学センターで記入します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受 付 番 号 |  | 受付日　　年　　月　　日 | 受付印 |  |

|  |
| --- |
| ■利用計画全体の概要（目的・意義・必要性・計画を、それぞれの位置づけがわかるように記述してください。）1. 利用目的
2. 利用意義（産業利用のポテンシャルを十分に引き出せる理由を記述してください。）
3. 必要性
4. 利用計画（利用を想定するノード数、メモリ量、および計算時間について、利用計画と共に記入してください。）
 |

企業の社員（被雇用者）、共同研究者となる大学教員・研究所所員などアカウントを申請する利用者を記述してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用者リスト | フ　リ　ガ　ナ氏　　　　　名（国籍：日本以外の場合） | 部署名 | 電話番号 | メールアドレス |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |